

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	自転車駐車場施設管理事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	道路管理課			
施策	2-4	日常生活での安全性と快適性の確保		主管課長	遠藤 茂			

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	流山電鉄3駅、東武アーバンパークライン3駅周辺における放置自転車等	意図	放置自転車の撲滅
事業内容	・市内における放置自転車防止に係る指導・啓発活動により、市民が快適かつ安全に生活できる環境を整える。			
事業開始から現在までの状況変化	・全体的な放置自転車の数は減少傾向にあるが、商店街や駅前等の特定の場所には依然として放置自転車が見受けられる。			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		放置自転車台数（流山電鉄沿線3駅）	34	10	66	台	
	放置自転車台数（東武アーバンパークライン沿線3）	836	1,547	701	台	↓↓↓	
指標で表すことができない定性的な成果	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）						・駅周辺放置自転車防止対策事業の拡充及び継続が、放置自転車の減少に結びつくものと考察されることから、今後とも業務委託にて推進する。
事務事業のコスト		平成26年度	平成27年度	平成28年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		55,066,127	53,271,703	50,726,892			
事業費(b)(円)		48,824,427	50,021,103	48,708,992			
うち一般財源		48,824,427	50,004,732	48,708,992			
職員給与費(c)(円)		6,241,700	3,250,600	2,017,900			
人役・職員(人)		0.80	0.40	0.20			
人役・再任用(人)		0.30	0.10	0.20			
人役・臨職(人)				0.10			
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

今年度(H28)の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 関係団体と連携し、駅前放置自転車クリーンキャンペーン等の啓発を継続することにより放置自転車の防止を図る。 自転車駐車場の適切な整備を行う。 	取組の課題	・放置自転車の多い時期、場所等の傾向を把握し、積極的な対策に努める。
今年度(H28)に実施した取組	<ul style="list-style-type: none"> 放置自転車禁止の看板設置を行った。 駅前放置自転車クリーンキャンペーン等を実施、啓発を行った。 	今後の改善計画	・関係団体との連携を強化し、駅前放置自転車クリーンキャンペーン等啓発活動の継続や、見回りの強化により、放置自転車の防止を図る。